

いぬなし青葉

令和4年4月14日

第2号

校長 山下英樹

春の穏やかな日差しの中、無事に令和4年度の始業式・入学式を行うことができました。今年度のスタートも、コロナ禍でのスタートですので、無事に開催できたことを本当にうれしく思い、ほっと胸をなでおろしています。2つの式はともに体育館で行いましたが、始業式の2、3年生の表情も、入学式の1年生の表情も、とても引き締まっていて、緊張感の中にもやる気がみなぎっていました。これからが本当に楽しみです。

始業式・入学式では、次のような話をしました。

- ① 「過去が現在に影響を与えるように 未来も現在に影響を与える」という言葉があるように、夢や目標を持ち、その実現に向けて努力を続けることが大切。未来の自分を想像し、それに近づくための努力をしてほしい。
- ② 「あいさつ、ありがとう、ごめんなさい」などの人と人をつなぐ言葉を大切にしてほしい。人との関わりの中で、人は学び、成長していく。
- ③ 授業に集中して臨み、疑問に思ったことは粘り強く取り組んでほしい。知識だけでなく、考える力、表現する力、判断する力、想像する力など、いろいろな力を身につけてほしい。それらの力は、将来必ず役に立つ。
- ④ 自分の良さ、周りの人の良さをたくさん見つけてほしい。自分の良さに気づく人はそれが自信となり、いろいろなことにチャレンジできる。他人の良さに気づける人は、より良い人間関係が築ける。自分や他人の良さに気づける人は、仲間とともに困難に立ち向かうことができ、困ったときは誰かが手を差し伸べてくれる。

1学期がスタートして1週間がたちましたが、とても落ち着いた良いスタートができています。朝は、チャイムが鳴る前から静かに読書を始めています。教科授業も始まりましたが、集中して授業に臨んでいます。とても素敵な姿があちこちで見られます。みなさん、本当に素晴らしいです。

●当面の教育活動や行事予定について

今年度もコロナウイルス感染症対策を行いながら、教育活動を進めてまいります。保護者の皆様にはご負担やご無理をお願いしたり、生徒のみなさんには、制限や我慢をお願いしたりしますが、ご協力をお願いします。

- ・4月28日（木）に授業参観を計画していましたが、市内の感染拡大が収まらないことを受け、加えて、PTA総会が紙面決議となったことを受け、中止とさせていただきます。今後、感染状況を見ながら、何らかの形でお子さまの学校での姿を見ていただけるよう、検討していきます。ご理解をお願いします。
- ・修学旅行や自然教室については、四日市市教育委員会から次のような方針が下りてきましたので、それに従い、実施する方向で準備を進めてまいります。

【修学旅行】「緊急事態宣言」「まん延防止等重点措置」が発令されている地域は避けるとともに、公共交通機関を使用せず、貸し切りバスなどで感染防止策を徹底するとともに、保護者の理解と必要な協力を得たうえで行う。

【自然教室】 宿泊する部屋では、周囲と十分に距離を保てるよう、一部屋あたりの人数について配慮し、部屋の窓を開けて換気する、また、身体的距離の確保や手洗いなどの感染防止策を徹底するとともに、保護者の理解と必要な協力を得たうえで慎重に実施する。

《保護者の皆様へ》 コロナウイルス感染症感染拡大防止に向けたお願い

新学期がスタートしましたが、市内の感染状況は高止まりの状況です。10代や10歳未満の陽性者も多く、市内の多くの小中学校で陽性者、濃厚接触者が多数出ています。今年度も、昨年度に引き続き、感染拡大防止に向けてご協力をお願いします。保護者の皆様にはご負担をおかけしますが、校内での感染拡大を防止するため、ご協力をお願いします。

- ・マスクの着用や手洗いの励行、毎日の検温やバランスの取れた食事、十分な睡眠など、基本的な感染症対策を引き続きお願いします。
- ・お子さんに発熱等の症状がある場合には、自宅療養をさせてください。
- ・同居家族に発熱等の症状がみられる場合は、お子さんの登校を控えてください。
- ・お子さんおよび同居家族が検査対象となった場合は、学校まで連絡（330-0046）をしてください。【休日等で学校の電話が繋がらない場合は、市の専用電話（090-7916-0861／080-2642-0967）に連絡をしてください。なお、午前9時～午後5時まででお願いします。】また、検査結果が出るまでは登校を控えてください。
- ・お子さんまたは同居家族が、濃厚接触者または陽性となった場合は、保健所の指示に従って下さい。
- ・日頃の体調と比べて少しでもおかしいと思う症状がある場合は、できる限り早期に医療機関を受診するようにしてください。
- ・登校後に、お子さんが体調不良（発熱、頭痛、倦怠感等）になった場合は、学校での長時間の経過観察は避け、早期に家庭に帰すようにします。症状がなくなるまで自宅で休養するようにお願いします。
- ・不安やストレス等で、お子さんの様子で気になることがありましたら、遠慮なく担任等にご相談ください。

・出席停止、欠席の扱いが下の表のように変わりました。ご確認ください。

	該当する内容	出席簿上の扱い
1	感染判明または濃厚接触者に特定された場合	出席停止
2	発熱等の風邪症状がみられる場合	
3	同居の家族が検査対象者、または濃厚接触者となった場合	
4	本人に症状はないが、家族等に風邪症状があるため経過観察として欠席をする場合	事故欠
5	本人を含む同居家族等に風邪症状はないが、感染が不安で欠席する場合	

感染拡大防止対策も大切ですが、コロナウイルスの別の側面の対策も大切にしていきます。それはコロナウイルスが引き起こす「不安」と「差別」です。コロナウイルスについては少しずつ解明されてきていますが、まだまだ分からないことが多く、また、ウイルスは目に見えないので人々の心に不安をもたらします。この不安を解消するために、本来の敵である「ウイルス」ではなく、目に見える「人」に攻撃対象がすり替わってしまうことがあります。「人」を攻撃することで不安を解消しようとするのですが、根本的な解決に至らないどころか、不安をあおったり、人の心を傷つけたり、人とのつながりを断ち切ってしまうと、かえって悪い状況におちいってしまいます。また、ワクチン接種についても、様々な事情により接種しない方、接種できない方もみえます。その方々へ「差別」があってはなりません。

なお、右上のイラストは日本赤十字社のHP「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう」からの引用です。HPには動画もありますので、ぜひ、ご覧ください。 →→→

